

<p>【法的根拠】 日本国憲法 教育基本法 学校教育法 学習指導要領</p>	<p>学校の教育目標 日本国憲法及び教育基本法、人権尊重の精神を基調とし、心身の健康と豊かな人間性や社会性を育み、確かな学力の定着を図る。また、児童一人一人の特性を考慮し、能力を最大限に伸ばせるとともに、SDGs（持続可能な開発目標）の推進に積極的に取り組み、生涯にわたって学び続ける意欲を育む。また、国際社会に貢献できる広い視野と意欲をもった児童の育成を目指し、児童及び地域の実態に即して、次の目標</p>	<p>【地域の実情】 【学校の実情】 【生徒の実態】 【教師の願い】</p>
--	--	--

<p>特別活動の目標 (1) 多様な他者と協働する様々な集団活動の意欲や活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身に付けるようにする。 (2) 集団や自己の生活、人間関係の課題を思いだし、解決するために話し合い、合意形成を図り、意思決定したりすることができるようにする。 (3) 自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、集団や社会における生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、自己の生き方についての考えを深め、自己実現を図ろうとする態度を養う。</p>
--

<p>目指す児童像 ○活動の目標を達成するための方法や手段などを一人一人が考え話し合える子 ○自分の役割や責任を果たすとともに、活動の目標について振り返り、次に生かせる子 ○学校・学年及び学級の一員として集団活動を行い、感動体験を共有できる子</p>
---

<p>特別活動の重点目標 児童の一人一人の願いや考えを尊重し、主体性を大切にする話し合い活動や集団活動を通して、児童が自発的、自主的な活動を実践して力を育てる。感動体験を共有することで、学校、学年及び学級集団への所属感を深める。</p>
--

目標	学級活動	児童会活動	クラブ活動	学校行事
指導の方針	<p>学級や学校での生活をよりよくするための課題を思いだし、解決するために話し合い、合意形成し、役割を分担して協力して実践したり、学級での役割を生かして自己の課題の解決及び将来の生き方を描くために意思決定して実践したりすること、自主的、実践的に取り組むことを通じて、目標に掲げる資質・能力を育成することを旨とする。</p>	<p>異年齢の児童同士で協力し、学校生活の充実と向上を図るための諸問題の解決に向けて、計画を立て役割を分担し、協力して運営することにより、実践的に取り組むことを通じて、目標に掲げる資質・能力を育成することを旨とする。</p>	<p>異年齢の児童同士で協力し、共通の興味・関心を追求する集団活動の計画を立てて運営することにより、自主的、実践的に取り組むことを通じて、個性の伸長を図りながら、目標に掲げる資質・能力を育成することを旨とする。</p>	<p>学校又は学年の児童で協力し、よりよい学校生活を築くための体験的な活動を通して、集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養いながら、目標に掲げる資質・能力を育成することを旨とする。</p>
主な指導内容	<p>・学級活動を通して望ましい人間関係を形成し、集団の一員として自覚を高め、よりよい生活づくりに参画し、諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度や健全な生活態度を育てる。 ・思いやりのある人間関係を基盤とし学級や学校生活が楽しく豊かになるための話し合いができるようにする。 ・生活や学習への適応、健康や安全な生活など心身の健康を増進し、健全な生活態度を身に付ける。 ・児童一人一人が具体的な解決方法を見出し、自己を生かしながら実践する力を育てる。そのため、指導する内容や時期などを明確にし、指導内容を厳選する。 (ガイダンス機能)</p>	<p>・学校生活が楽しく豊かになるための話し合いをしたり、一人一人の児童が学校内の仕事を分担して活動を通してたりして、自発的・主体的に実践する態度や社会性を育てる。 ・たてわり活動や全校集会などの準備や計画に積極的に参加させ、児童相互の人間関係を深めたり実践力を高めたりする。</p>	<p>・クラブ活動を通して、望ましい人間関係を形成し、個性の伸長を図り、集団の一員として協力してよりよいクラブづくりに参画しようとする自主的、実践的な態度を育てる。 ・児童の希望を生かした適切なクラブを設け、児童の創意工夫により計画運営ができるようにする。同好の児童が所属する集団の共通の興味・関心を追求する活動を通して多様な他者のよさを認め合う。</p>	<p>・学校行事に積極的に参加し感動的な体験を味わわせる。また、集団への所属感を深め、規律・協同・責任など集団行動における望ましい態度を養う。 ・ボランティア活動を行うことにより地域に住む人々に感謝するとともに社会に奉仕する精神を養う。 ・各種の活動を通して国際理解への芽を育てる。</p>
各教科・読書科	<p>(1) 学級や学校における生活づくりへの参画 イ 学級や学校における生活上の諸問題の解決 イ 学級内の組織づくりや役割の自覚 ウ 学校における多様な集団の生活の向上 (2) 日常の生活や学習への適応及び健康安全 イ 基本的な生活習慣の形成 ウ 心身ともに健康で安全な生活態度の形成 エ 食育の観点から踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成 (3) 一人一人のキャリア形成と自己実現 ア 現在や将来に希望や目標をもって生きる意欲や態度の形成 イ 社会参画意識の醸成や働くことの意義の理解 ウ 主体的な学習態度の形成と学校図書館等の活用</p>	<p>・学校の全児童をもって組織する児童会において、学校生活の充実と向上を図る活動を行う。 ・委員会活動に5・6年児童所属 運動 放送 保健 美化 給食 図書 栽培 飼育 広報 環境 エコ 集会 運営委員会 運営委員会のみ (4・5・6年各クラス男女1名) ・1年生を迎える会 ・運動会(保児童) ・6年生を送る会 ・たてわり班活動 ・よりよい学校生活を目指す諸活動 (あいさつ運動など) ・ユニセフ募金活動</p>	<p>学年や学級の所属を離れ、主として第4学年以上の同好の児童をもって組織するクラブにおいて、異年齢集団活動の交流を深め、共通の興味・関心を追求する活動を行う。 (1) クラブの計画や運営 (2) クラブを楽しむ活動 (3) クラブの成果の発表 ※ クラブ発表会は文化的行事</p>	<p>・儀式的行事 (入学式 始業式 終業式 卒業式 修了式 離任式) ・文化的行事 (展覧会 音楽鑑賞教室) ・健康安全・体育的行事 (運動会 避難訓練 健康診断) ・遠足・集団的宿泊行事 (1年遠足 2年遠足 日光移動教室 ウィンタースクール) ・勤労生産・奉仕的行事 (校内美化活動 学校行事に関する設置の活動・校庭クリーン活動)</p>
他 的教育活動との関連	<p>・各教科で身に付けた言葉を、的確に理解・表現する能力や、互いの立場を考慮し伝え合う能力などを活用したり、これらの能力を向上させたりする。 ・特に学級会のすすめ方などの指導は、国語科の学習内容との関連を図って指導する。</p>	<p>・各教科で身に付けた能力などを児童会活動における楽しく豊かな学校生活づくりのために、よりよく活用できるようにしたり、児童会活動で身に付けた自主的、実践的な態度などを各教科等の自発的な学習に生かしたりできるようにする。</p>	<p>・各教科の学習を中心として行われる様々な教育活動の中で、一人一人の児童の自主的な活動が促され、それぞれの児童が自己の特性を生かしながら学級や学校生活を送ることができるようになること、クラブ活動を通して身に付けた様々な技能や態度が、他の教育活動においても生かされるようにする。</p>	<p>【儀式的行事】 ・学校や地域の行事について学習したことをもとに学校や地域の一員としての自覚を高める。 【文化的行事】 ・国語や音楽・図画工作などの学習成果を発表し交流し合い学習意欲を高める。 【健康安全・体育的行事】 ・体育の学習成果を発表し、安全な行動や規律ある集団行動を体得し、運動に親しむ態度を育てる。 【遠足・集団的宿泊行事】 ・社会科、理科、生活科などの学習を生かして、自然や文化などに親しみ集団生活のありかたや公衆道徳を身に付ける。 【勤労生産・奉仕的行事】 ・生活科社会科などの学習を生かして、勤労や奉仕体験を行い、勤労の尊さや生産の喜びを知り、社会奉仕の精神を養う。</p>
特別の教科 道徳	<p>【低学年】 ・わがまをせず、自分でできることは自分でやること。 【中学年】 ・友達を理解し信頼し合って助け合い協力して楽しい学級を作ること。 【高学年】 ・互いに信頼し高め合い身近な集団にすすんで参加し、自分の役割をしっかりと果たすこと。</p>	<p>【下学年】 ・わがまをせず、自分でできることは自分でやること。 ・よく考えて行動し、節度ある生活を送ること。 【上 学年】 ・だれに対しても思いやりの心をもち、相手の立場に立って親切にすること。 ・身近な集団にすすんで参加し、自分の役割を自覚し、協力して主体的に責任を果たすこと。</p>	<p>【4年生】 ・自分でやろうと決めたことは粘り強くやり遂げること。 ・尊敬と感謝の気持ちをもって接すること。 【5・6年生】 ・すすんで新しいものを求め、工夫して生活をよくすること。 ・誰に対しても、思いやりの心をもち、相手の立場に立って親切にすること。</p>	<p>【儀式的行事】 ・礼儀正しく真心をもって行動すること、みんなで協力し合いよりよい校風をつくりこと。 ・郷土や国を愛する心をもつこと。 【文化的行事】 ・美しい物や気高いものに感動する心をもつこと。 【健康安全・体育的行事】 ・健康や安全に気を付け、生命あるものを大切にすること。 【遠足・集団的宿泊行事】 ・自然環境を大切にすること。 【勤労生産・奉仕的行事】 ・社会に奉仕する喜びを知って公共のために役に立つこと。</p>
外国語活動	<p>・外国語活動で身に付けたコミュニケーションへの積極的な態度を、諸活動に生かせるようにする。</p>	<p>・外国語活動で身に付けたコミュニケーションを要する場面や働きに配慮した体験的なコミュニケーション活動の成果を生かせるようにする。</p>	<p>・外国語で身に付けたコミュニケーションの方法(例えば相手との関係を円滑にする・考えや思いを伝える等)を異年齢集団の中で生かせるようにする。</p>	<p>・外国語活動で身に付けたコミュニケーション能力を、友達とのかわりや大切にした体験的なコミュニケーション活動を展開する。</p>
総合的な学習の時間	<p>・総合的な学習の時間で身に付けた自分とのかかわりに基づく課題発見能力、主体的な学習態度等を学級の諸問題を解決する実践活動に生かせるようにする。</p>	<p>・総合的な学習の時間で学んだ問題解決の過程や友達同士の学び合い等を、学校の諸問題の解決や児童集会の企画・運営等に生かせるようにする。</p>	<p>・総合的な学習の時間で学んだ、問題解決の過程における創意工夫を、クラブ活動における多様な展開に生かせるようにする。</p>	<p>・総合的な学習の時間で取りあげた環境や自然を課題とした問題の解決や探求活動として行われる体験活動と遠足・集団的宿泊行事との関連や総合的な学習の時間に行われる社会との関わりを考慮し、学習活動としての体験活動と勤労の尊さや生産の喜びを体得し、社会奉仕の精神を養う勤労生産・奉仕的行事との関連を重視する。</p>
家庭や地域との連携	<p>・楽しく豊かな学級や学校生活づくりや健全な生活態度を育成する活動を効果的に展開するために、個々の家庭の状況に配慮したり、家庭での指導との連携を図ったり、地域の人材を活用したりする。 ・基本的な生活習慣の形成、心身ともに健康で安全な生活態度の形成、食育の観点から踏まえた望ましい食習慣の形成等の事項は、家庭と連携を図り、効果的な指導を行う。</p>	<p>・児童会活動における楽しく豊かな学校生活づくりの活動を効果的に展開するために、家庭や地域の協力を得たり、社会教育施設等を活用したりする。 ・学校行事に協力する児童会活動として、運動会の指示、運動会での敬老席の準備と地域の高齢者の招待、和苑訪問での出し物等や地域の人や地域の福祉に携わる人々と交流したり協力を得たりする活動などを行う。</p>	<p>・児童の興味・関心を基本としながら、外部講師や地域の教育力を活用し、地域の実態や特性を生かした活動を促す。</p>	<p>・文化的行事や健康安全・体育的行事などにおいて、地域社会の人々が参観しやすいうように、期日などを考慮し、地域の伝統文化に触れる活動や地域の行事と学校行事との関連を図って実施するなど学校の教育について積極的に地域の人々に理解を得ている。</p>
備考				